



徳島県立中央病院 患者支援センター
770-8539 徳島市蔵本町1丁目10-3
http://www.tph.gr.jp/

電話 088(631)7151
FAX 0120(631)715
mail: chiiki@tph.gr.jp

地域医療連携事業講演会開催報告 ～ICFの視点から見る地域包括ケアシステムとリハビリテーション～

平成29年10月12日地域医療連携事業講演会を開催しました。徳島文理大学 保健福祉学部教授の鶯春夫先生をお招きし「ICFの視点から見る地域包括ケアシステムとリハビリテーション」についてご講演頂きました。内容は以下の通り。

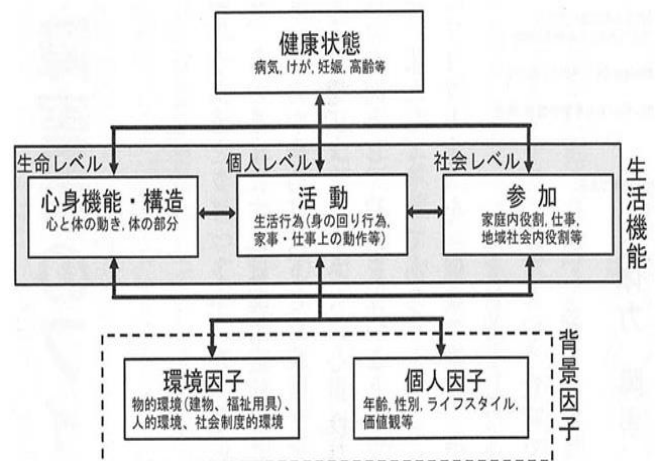
従来、障害を捉える枠組みとしてICIDH(1980年～)が用いられていた。障害の階層性を明確にした点で画期的であったが、「できない」部分のマイナス面しか見ないため、元の「機能障害」が改善しなければ、「能力障害」も改善せず、結果として「社会的不利」も改善しないといった一方的なものであるとの誤解を生じやすいこと。専門家中心で作られたもので当事者の意向の反映が不十分であること。人の生活に影響を与える住居や交通機関、制度、サービスなどの環境が考慮されてないといった問題点もある。これらを改正したものととして、ICF(2001年～)が採択された。



ICIDH(国際障害分類)モデル

ICFは「障害」というマイナス面だけでなく、プラス面を重視することが大きな特徴で、生活機能向上を図るにはマイナス面を減らすことよりも、プラス面を増やすことで、よりよく達成できると考える。生活リハビリやケアマネジメントの場面では、良いところを探す(残存能力の活用)することが重要である。

2025年に実現を目指す地域包括ケアシステムのあり方として、介護保険のケアプランは「サービスをいれることを目的化していたケアプラン」から医学モデルと社会モデルを融合した「問題解決型」のプランニングに変革が求められる、自立支援型マネジメントが徹底されていこう。ICFの考え方に基づき、悪いところを改善することも重要であるが、良いところを伸ばし、強めることがより重要となる。意欲がない場合も、ただ励ますのではなく、利用者の希望を聞き楽しみや目的と一緒に探し作ることが求められる。



ICF(国際生活機能分類)モデル

医療側の対応についても、介護システムを後方からバックアップする体制の整備が必要である。「時々入院、ほぼ在宅」を実現するため、医療と介護の連携がますます重要となる。以上リハビリスタッフをはじめ多数の職種の方に御参加いただきました。

鶯先生ありがとうございました。

E-ナース院内研修のお知らせ



① 『疼痛コントロールと患者サポートの実際』

講師：林 柔り子氏（藤沢湘南台病院 がん看護専門看護師）

日時：平成29年11月15日（水） 17時40分～18時40分 場所：当院3階 会議室2

② 『特定行為の実際～救急医療を支える将来像のために～』

講師：川谷 陽子 氏（愛知医科大学病院 救急看護認定看護師／特定看護師）

日時：平成29年12月6日（水） 17時40分～18時40分 場所：当院3階 会議室2

* 院外の方も参加可能です。

問い合わせ先：088-631-7151 徳島県立中央病院 患者支援センター 有馬

看護局 専門分野研修会のお知らせ

① 『ショックについて』

担当：集中ケア認定看護師 殿谷 淳子

日時：平成29年11月17日（金） 17:30～18:30 場所：当院 3階 講堂

② 『レポートの書き方・リフレクションシートを使ってみよう』

担当：教育委員会

日時：平成29年11月24日（金） 17:30～18:30 場所：当院3階 講堂

③ 『虐待対応に強くなろう！事例を通して』

担当：小児救急看護認定看護師 諏訪知穂 ・ 新生児集中ケア認定看護師 小川美和

日時：平成29年12月5日（火） 17:45～18:45 場所：当院3階 講堂

④ 『臨死期のケアとアロマトリートメント』

担当：緩和ケア認定看護師 平井順子 ・ 郡利江

日時：平成29年12月8日（金） 18:00～19:00 場所：当院3階 講堂

* 院外の方も参加可能です。事前申込みは必要ありません。

問い合わせ先：088-631-7151 徳島県立中央病院 看護局次長 宮本

FAXによる事前受診予約をご利用ください

当院では、紹介患者さんの待ち時間短縮のため、FAXによる事前受診予約を行っております。また、土曜日のFAX予約受付もしております。

FAX予約のされていない患者さんについては、診療科やその日の予約状況によって、紹介状をお持ちであっても、来院日当日に受診できない場合もありますので、できるだけFAX予約をご利用くださいますようお願いいたします。

* 緊急・救急搬送等の早急な診察の必要性があると思われる患者さんの場合、

FAXと同時に救命救急センターへ御一報下さい。



徳島県立中央病院

TOKUSHIMA PREFECTURAL
CENTRAL HOSPITAL

《報告》

皆様のおかげをもちまして、
平成29年9月

初診紹介86.1%、逆紹介183.2% でした。

今後も地域医療連携推進に努めます。何卒よろしくお願ひ申し上げます。